

第54期

中間報告書

平成25年3月16日 ▶ 平成25年9月15日

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。

ここに平成25年3月16日から平成25年9月15日までの第54期中間期の事業概況についてご報告申し上げます。

平成25年11月



代表取締役社長 **吉川 明**

事業の概況

当中間期におけるわが国経済は、企業業績の改善を背景として、個人消費が底堅く、伴って非製造業の設備投資が伸長するなど順調に推移いたしました。米国の量的金融緩和の縮小観測を契機に新興国経済は減速感が強まり、また、欧州経済の低迷、中東情勢を巡る影響など、依然として不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、高い品質と機能を備えた製品開発及び生産効率の向上による製造原価の低減活動を継続して推進するとともに、建設、エネルギー、IT関連など幅広い産業界のニーズに応えるため、販売体制の強化と積極的な提案営業を展開してまいりました。さらに、製品訴求力の強化を目的として、工場施設内での商談機会を設定し、部門を横断してお客様の潜在ニーズの掘り起こしを行うなど、新たな価値の創造に取り組んでまいりました。

以上の結果、当中間期の売上高は4,130百万円、営業利益は434百万円、経常利益は386百万円、中間純利益は237百万円となりました。

当中間期の業績を受けて、中間配当金につきましては1株につき7円50銭とさせていただきます。

セグメント別の概略

▶ 金属製品事業

作業工具は、国内市場では新製品の積極的な投入、新規分野での受注拡大もあり順調に推移いたしました。材料、燃料等の価格上昇により利益面では厳しい環境が続きました。海外市場では、新規取引先の開拓に注力しましたが、新興国の景気減速により、受注は鈍化いたしました。

産業用機器は、インフラ整備、精密機器関連産業での需要が増加し、吊クランプ、クレーン類の販売が堅調に推移いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2,286百万円となりました。

▶ 環境関連事業

太陽光発電の設備導入意欲が継続し、売電事業への参入事業者の多様化が進む一方、設備採算性などへの見極め状況が続きました。このようななか、堅調に受注を拡大いたしました。全般的な工事の遅れ等により、太陽光パネルの出荷の一部が下期以降にずれ込むこととなりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,840百万円となりました。

▶ その他

当セグメントは不動産賃貸事業の業績を表示しております。

当セグメントの売上高は5百万円となりました。

業績ハイライト

■ 中間 ■ 期末 ▨ 期末予想

売上高

(単位：百万円)



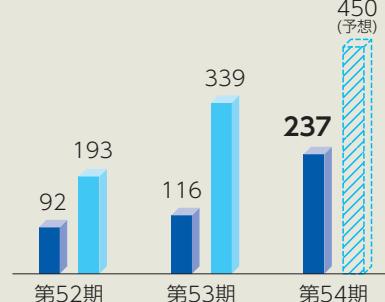
経常利益

(単位：百万円)



中間(当期)純利益

(単位：百万円)



連結決算の状況

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期末	前期末
	平成25年9月15日現在	平成25年3月15日現在
資産の部		
流動資産	4,886	5,044
固定資産	5,277	5,243
有形固定資産	4,784	4,751
無形固定資産	11	12
投資その他の資産	481	479
資産合計	10,163	10,288
負債の部		
流動負債	2,130	2,503
固定負債	2,234	2,141
負債合計	4,364	4,644
純資産の部		
株主資本	3,908	3,741
資本金	1,463	1,463
資本剰余金	342	342
利益剰余金	2,182	2,016
自己株式	△ 79	△ 79
その他の包括利益累計額	1,890	1,902
その他有価証券評価差額金	40	37
繰延ヘッジ損益	24	38
土地再評価差額金	1,825	1,825
純資産合計	5,798	5,643
負債純資産合計	10,163	10,288

配当金推移

1株当たり配当金推移(円)

	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
通期	12	12	12	15※	15(予想)
中間	6	6	6	6	7.5
期末	6	6	6	9※	7.5(予想)

(※記念配当金3円を含む)

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成25年3月16日から 平成25年9月15日まで	平成24年3月16日から 平成24年9月15日まで
売上高	4,130	2,590
売上原価	3,104	1,760
売上総利益	1,025	830
販売費及び一般管理費	591	535
営業利益	434	294
営業外収益	7	4
営業外費用	54	66
経常利益	386	233
特別利益	0	—
特別損失	0	8
税金等調整前中間純利益	386	224
法人税、住民税及び事業税	153	113
法人税等調整額	△ 4	△ 1
法人税等合計	149	111
少数株主損益調整前中間純利益	237	113
少数株主損失	—	3
中間純利益	237	116

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成25年3月16日から 平成25年9月15日まで	平成24年3月16日から 平成24年9月15日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	545	318
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 54	△ 40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 410	△ 476
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	79	△ 209
現金及び現金同等物の期首残高	800	1,432
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 12
現金及び現金同等物の中間期末残高	880	1,210

会社及び株式の状況 (平成25年9月15日現在)

■ 会社の概況

設立	昭和35年12月10日
資本金	1,463百万円
本社・工場	大阪府堺市中区見野山158番地
支店	大阪、東京、名古屋
営業所	札幌、仙台、新潟、北関東、広島、福岡
子会社	YHS株式会社(本社:大阪府堺市)

■ 役員

代表取締役社長	吉川 明	取締役	平野 量夫
常務取締役	大久保 勲	常勤監査役	竈 和夫
取締役	木村 章	社外監査役	森田 茂
取締役	川口 保次	社外監査役	松本 司
取締役	中村 滋		

■ 株式の状況

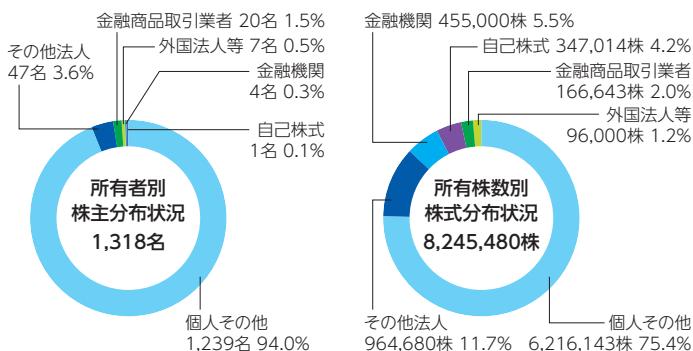
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	8,245,480株(自己株式 347,014株を含む)
1単元の株式の数	1,000株
株主数	1,318名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
竈 和夫	406	5.14
有限会社キョウリツ	341	4.32
竈 志摩子	239	3.03
竈 利英	227	2.87
竈 圭人	205	2.60
吉川 明	178	2.25
松井 房子	173	2.19
株式会社池田泉州銀行	170	2.15
スーパーツール従業員持株会	161	2.05
株式会社LIXIL	150	1.90

※ 持株比率は自己株式(347,014株)を控除して算出しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金	3月15日
受領株主確定日	3月15日
中間配当金	9月15日
受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月(事業年度末日の翌日から3ヵ月以内)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の	三菱UFJ信託銀行株式会社
口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502
同連絡先	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)
	電子公告により行う
公告の方法	公告掲載URL http://www.supertool.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内



当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報をご提供しています。

スーパーツール 検索

<http://www.supertool.co.jp>

〈表紙写真〉

当社厚生棟屋上に設置した単結晶太陽光パネルです。

